

行政改革大綱実施計画書

大綱主要項目		スマート自治体の推進				
具体的な項目		各種情報システムの運用・構築				
実施計画項目		社会保障・税番号（マイナンバー）制度の利活用				
担当課		デジタル戦略課	関係課	総務課・税務課・納税課・市民課・国保年金課・二宮支所・健康増進課・いきいき高齢課・こども家庭課・保育課・社会福祉課・建設課		
No. V-2-(1)		令和3	4	5	6	7
実施年度	実施計画	—	○	○	○	○
	効果又は数値目標		120 手続対応 交付率 50% 【令和4年度修正】	145 手続対応 交付率 60% 【令和4年度修正】	170 手続対応 交付率 70% 【令和4年度修正】	200 手続対応 【令和4年度修正】
進捗状況	実績	—	S			
	効果又は数値実績	D X戦略計画策定 カード交付率 41.6%	オンライン申請 313 手続対応 カード交付率 67.9%			
現状と課題						
<p>真岡市D X戦略計画「戦術3：来させない・待たせない・書かせない市役所の実現」では、マイナンバーカードを利用したスマート申請システムによりスマートフォンで申請から交付までを完結する、市民の利便性と職員の事務効率化の両方の実現を目指としている。スマート申請システムによるサービス向上及び事務効率化のためには、マイナンバーカードの普及促進とオンラインで完結するための業務フローの見直しが必要である。 【令和4年度修正】</p>						
課題解決に向けた方策						
<p>国では段階的にマイナンバーカードの保有者数を増加させる取組が実施されるため、それに併せた周知を実施し、マイナンバーカード取得促進を図る。 スマート申請システムにより業務効率化を図るためには、業務フローの抜本的な見直しを行う必要がある。 【令和4年度修正】</p>						
具体的な取組内容						
<p>【令和4年度実績】 ぴったりサービスからは、16 手続き、136 件の申請があった。（全て引越しワンストップ） 前年度から継続的に利用しているL o G oフォームでは、190 手続き、9,550 件の申請があった。 令和5年1月から新規に導入したオンライン申請システムでは、107 手続、665 件の申請があった。</p>						
実績考察（理由、改善すべき点等）						
<p>【令和4年度実績】 令和5年1月から真岡市オンライン申請システムとして、市民にとってのオンライン窓口を一本化した。手続きを増やすとともに、広報誌、公式ホームページ、SNS などによる周知を行っている。</p>						
考察を踏まえての今後の取組方針						
<p>【令和5年度以降】 自治体D X推進計画において、優先的にオンライン化を推進すべき手続きとされている手続（子育て関係、介護関係、被災者支援関係）をベースに市独自で優先度（S、A、B、C）を設定し、S、A、Bランク手続きについて100%のオンライン化を目指す。</p>						